

第55回近畿地区国立大学体育大会（柔道）実施要項

- 〔1〕競 技 日 程 平成29年8月20日（日）
- 〔2〕競 技 会 場 大阪教育大学柔道場（柏原キャンパス）
（〒582-8582 大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1）
- 〔3〕競 技 次 第
1. 開 会 式 10:00～
開 会 の 辞 競 技 委 員 長
優 勝 杯 返 還 京 都 大 学
競 技 上 の 注 意 審 判 長
 2. 競 技 10:15～
 3. 閉 会 式
成 績 発 表 審 判 長
表 彰 競 技 委 員 長
閉 会 の 辞 競 技 委 員 長
- 〔4〕大 会 役 員
- | | |
|-----------|-----------------|
| 競 技 委 員 長 | 矢 野 勝（和歌山大学） |
| 専 門 委 員 | 藪 根 敏 和（京都教育大学） |
| 総 務 委 員 | 脇 田 淳 一（和歌山大学） |
| | 池 田 憲 司（和歌山大学） |
- 〔5〕競 技 役 員
- | | |
|-------|----------------|
| 審 判 長 | 高 橋 渡（大阪府柔道連盟） |
| 審 判 員 | 大阪府柔道連盟より10名 |
- 〔6〕学 生 役 員
- | | |
|---------|--------------|
| 学 生 委 員 | 瀬 戸 優 輝 |
| 総 務 係 | 南 川 瑞 人 |
| 受 付 係 | 鷺 山 峻 大 |
| 競 技 係 | 石 浦 洗 一 |
| 救 護 係 | 山 木 葉 |
| 計 時 係 | 西の京高等学校柔道部部員 |
| 記 録 係 | 西の京高等学校柔道部部員 |

〔7〕実 施 要 項

1. 参加申込 締切期日 平成29年7月3日(月) 必着

(1) 申 込 先

大会事務局 和歌山大学 学生支援課

〒640-8510 和歌山市栄谷930

(TEL: 073-457-7110)

(2) 参加資格

(ア) 本大会規程第13条適用

(イ) 選手は医師の診断により大会参加が適当と認められた者で、当該大学長の承認のある者に限る。

(3) 参加人員

(男子) 1大学1チームとし、1チームは団体戦10名以内、個人戦2名以内を登録する。

(女子) オープン参加とする。

(4) 申込方法・・・所定の依頼方法(参加申込み)により提出すること。

2. 競技方法

(1) 試合方法

○男子団体戦

(ア) 1チーム10名中、7名により試合を行う。(オーダー表は、試合開始10分前に本部に提出すること。)

(イ) 試合時間は、すべて4分とする。

(ウ) 出場校の多少により、3校又は4校ブロックに分けて行う。

(エ) 前回(第54回)の上位3校又は4校をシードとし、シード校と他校を抽選により、各々のブロックに分ける。

(オ) 試合は各ブロックでリーグ戦を行い、各ブロックの勝者でリーグ戦、あるいは決勝トーナメント戦を実施する。決勝トーナメント戦を行った場合は、3位決定戦を行う。

(カ) 個々の試合においては勝ちの内容順を「一本」「技あり」「僅差」の3種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。

(キ) 同点の場合は、内容判定とする。

(ク) 勝者、内容とも同一の場合は、代表者1名を自由選出し、代表戦を行い、時間無制限によるゴールデンスコア方式によって勝敗を決する。(先に「技あり」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「指導」を与えられた選手が負けとなる)

○男子個人戦

(ア) 試合時間は全て4分とする。

(イ) 延長戦になった場合は、2分間のゴールデンスコア方式を行う。勝敗が決しない場合は、旗判定とする。

○女子個人戦

(ア) 試合時間は決勝戦のみを4分、他は全て3分とする。

(イ) 延長戦になった場合は、2分間のゴールデンスコア方式を行う。勝敗が決しない場合は、旗判定とする。

- (2) 審判規定・・・国際柔道連盟試合審判規定による。その他は審判会議で申し合わせる。
- (3) 審判・・・大阪府柔道連盟に委嘱する。
- 3. 表彰・・・3位までとする。
- 4. その他
 - (1) エントリーした選手の変更は、試合開始の3日前までに大会事務局に届け出ること。
 - (2) 試合開始30分前に、選手の出席を本部に届け出ること。
 - (3) オーダー表は、試合開始10分前までに本部に提出すること。
 - (4) 棄権する場合は、試合開始の3日前正午までに大会事務局及び相手校に連絡すること。

試 合 規 定

- 1. 1チーム10名中、7名により試合を行う。
- 2. 試合時間は、男子団体戦及び個人戦とも、すべて4分とする。女子個人戦は3分とする。ただし、決勝戦は4分とする。
- 3. 団体戦は、
 - ① 出場校の多少により、3校又は4校ブロックに分けて行う。
 - ② 前回の上位3校又は4校をシードとし、シード校と他校を抽選により、各々のブロックに分ける。
 - ③ 試合は各ブロックでリーグ戦を行い、各ブロックの勝者でリーグ戦あるいは決勝トーナメント戦を実施する。決勝トーナメント戦を行った場合は、3位決定戦を行う。
- 4. 試合開始30分前までに、選手の出席を本部に提出すること。
- 5. オーダー表は、各試合開始10分前に本部に提出すること。
- 6. 参加申込み者以外の出場は認めない。締切後変更する必要のあるチームは、大会開始3日前までに大会事務局に申し出ること。
- 7. 棄権する場合は、試合開始の3日前正午までに大会事務局及び相手校に連絡すること。
- 8. 審判は、大阪府柔道連盟に委嘱する。
- 9. 審判規定は、国際柔道連盟試合審判規定による。その他は審判会議で申し合わせる
- 10. 団体戦の個々の試合においては勝ちの内容順を「一本」「技あり」「僅差」の3種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり）がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差であれば「引き分け」とする。同点の場合は、内容判定とする。勝者、内容とも同一の場合は、代表者1名を自由選出により、代表戦を行う。時間無制限によるゴールデンスコア方式によって勝敗を決する。（先に「技あり」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「指導」を与えられた選手が負けとなる）
個人戦においては、試合は「技あり」、もしくは「一本」のテクニカルスコアでのみ決着がつくこととする。直接もしくは累計による「反則負け」を除き、「指導」（1回目、2回目）の違いだけでは勝者を決定しない。規定の試合時間が終了した時点で、試合両者にスコアがない場合、もしくはスコアが同等である場合、「指導」の有無にかかわらず、2分間のゴールデンスコア方式を行う。勝敗が決しない場合は、旗判定とする。

総合優勝制度得点

1位－10点、2位－7点、3位－5点、4位－4点

ただし、同順位の場合は、下位順位の得点との合計を平均する。

柔道競技

日程：平成29年8月20日（日）

会場：大阪教育大学 体育館

【団体戦組合せ】

1. 予選リーグ

Aブロック

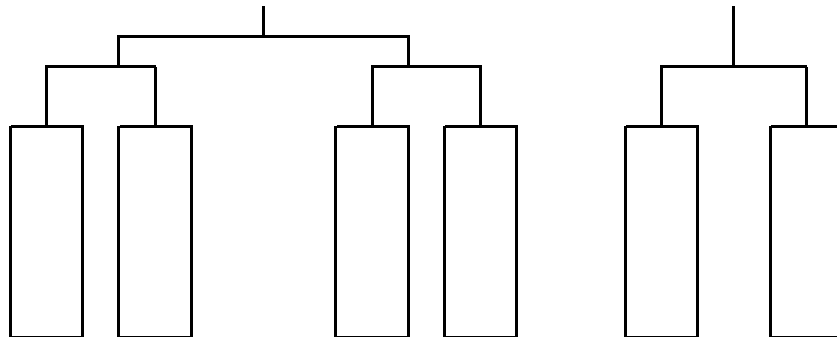
	1 京 都 大 学	2 神 戸 大 学	3 大 阪 教 育 大 学	勝	敗	分	順位
1 京 都 大 学		—	—				
2 神 戸 大 学	—		—				
3 大 阪 教 育 大 学	—	—					

Bブロック

	1 滋 賀 大 学	2 和 歌 山 大 学	3 大 阪 大 学	勝	敗	分	順位
1 滋 賀 大 学		—	—				
2 和 歌 山 大 学	—		—				
3 大 阪 大 学	—	—					

2. 決勝トーナメント

3位決定戦



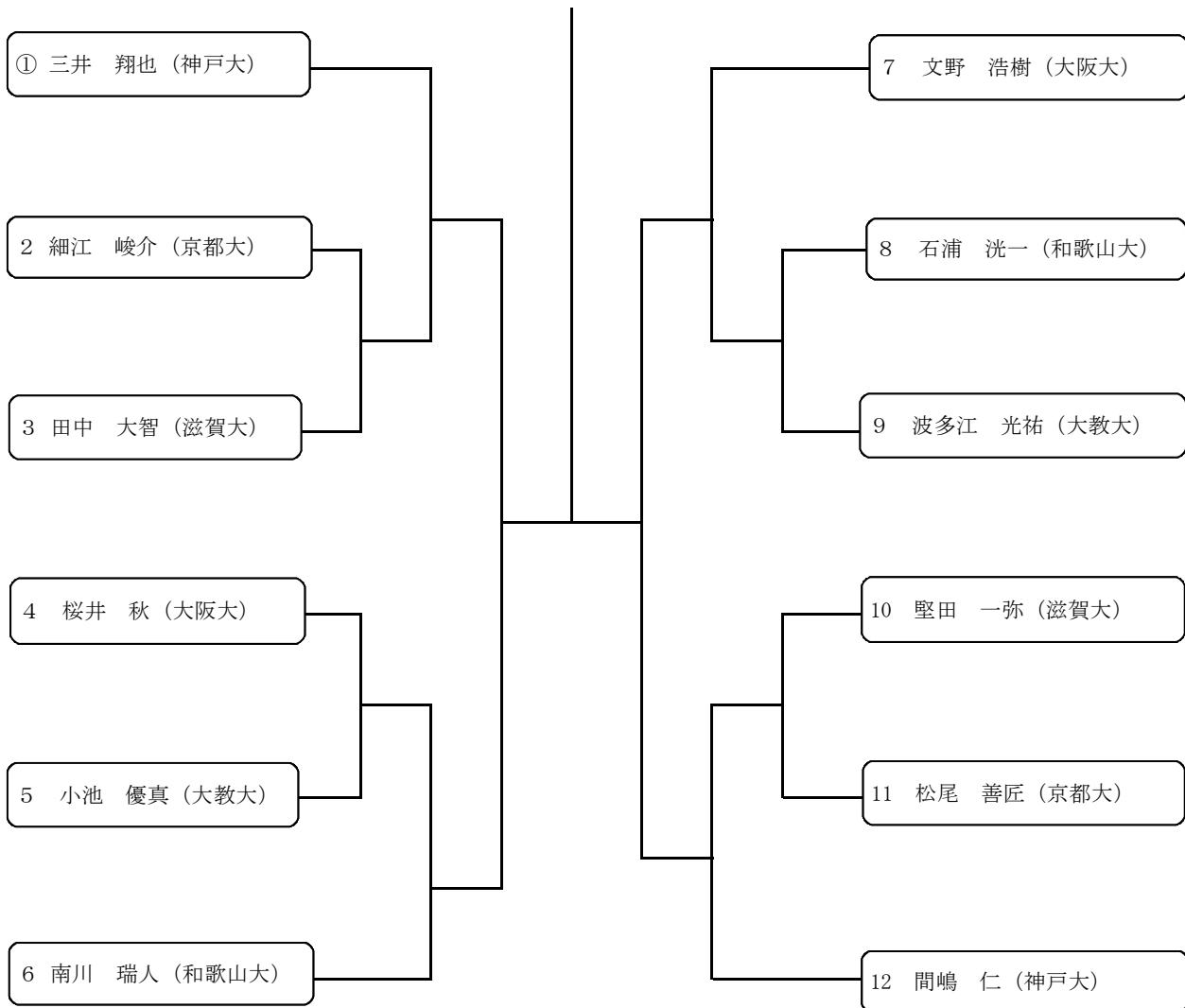
個人戦

【男子：個人戦】 12名

※○はシード

Aブロック

Bブロック



個人戦

【女子：個人戦】 8名

※○はシード



3位決定戦

